千田 かわらばん (平成23年度 第2号 PTA会長 株 大蔵)

1、子どもを守ろうプロジェクト 2、救命救急講習

防犯、交通安全標語シートを貼り付けました。

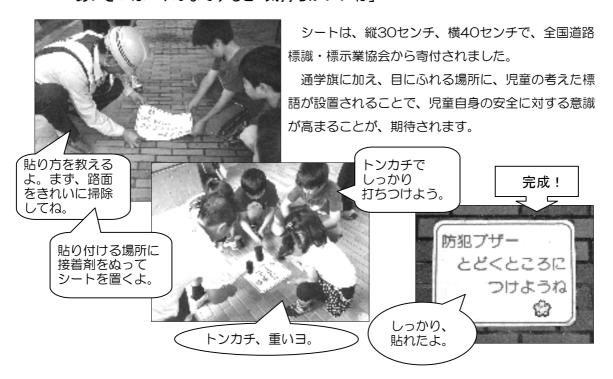
社団法人全国道路標識・標示業協会の「子どもを守ろうプロジェクト」の一環 として、児童が考えた防犯や交通安全の標語を校内や通学路に貼り付ける取り組 みが行われました。

6月2日、千田小学校各学年代表の児 童6人が、全国道路標識・標示業協会、 工事関係者、PTA会長とともに、体育館 横の通路に標語シートを貼り付けました。 「子どもを守ろうプロジェクト」のこの 取り組みは、広島県内では初めてです。

標語は、昨年度の1年から6年各クラ スから2作品、計40作品が選ばれ、今 回、貼られたのはそのうちの2枚。残り のシートは、学校周辺の道路や、学校内 のロータリーに今後貼り付けられる予定 です。



「帰り道 知らない人と 行っちゃダメ」「身を守る いかのおすしを しってるかい」 「自転車で ぼくも安全 運転手」 「おうだんほどう しんごうまもって 手をあげて」 「あいさつは みんなですると 気持ちがいいね」



救命救急講習が行われました。

講師 日本赤十字社指導員 宇根 司氏 5月30日 参加者 50名

プール開きが近づきました。保護者によるプール監視が始まります。 もし万一の時、私達はどのように行動したらいいのでしょう? 応急手当について学びました。

まず大切なのは

事故防止です。

健康管理、事故を起こさない環境づくりを心がけましょう。

事故が起きてしまったら

周囲の安全確認

3 意識の確認(肩を叩きながら、耳元で声をかける。)

1 助けを呼ぶ

助けてください。 119番お願いしま

AEDを持ってきてください。

もしもし、大丈

気道の確保、呼吸の確認

(顔を傷病者に近づけ、胸の動きを見、頬で息を感じ、耳で呼吸音を聞く。)

意識、呼吸はあるが動けない

- ・体位は本人の希望通りに。
- ・しゃべりかけ、しゃべらせる。
- ・励ます。勇気づける。 (Yイナ人の言案かけは しな い!)
- ・休ち温める

意識はないが、呼吸はある時

・横向きに寝かせ、気道を確保する。

意識も呼吸もない時

・仰向けに寝かせ、傷病者の頭に手をあて、 もう一方の手の指先で傷病者のあごを持ち上げる。

∭人工呼吸 胸骨圧迫

●傷病者の鼻をつまんで、鼻孔をふさぎ、1秒かけて 1回息をふきこむ。計2回

(人工呼吸が難しければ無理せず胸骨圧迫に移る。)

- ●傷病者の乳頭と乳頭を結ぶ線の真ん中に 手のひらのつけ根を置き、もう一方の手を その上に重ね、垂直に圧迫。0,6秒に1回を30回。
- ●その後、人工呼吸2回をセットとして繰り返す。

■

7|| AEDの装着

強く、速く

- ●衣服を取り除き、パッドをつける。(取り付け位置の皮膚がぬれていたら拭く。)
- ●AEDの音声ガイダンスに従う。

(除細動ボタンを押す時は、傷病者に触れない。)



救急隊員に引き継ぐまでの応急手当が、 傷病者の命や、後遺症の有無につながるのです。



AED(自動体外式除細動器)

心臓が細かくふるえ、規則正 しく血液を送り出せない状態 に電気ショックを与え、正常 な拍動に戻す機器

千田小学校では、体育館入口 に設置されています。

参加者の感想

AEDは全ての小学校に設置されているわけではないと聞きました。 設置されている学校の保護者として、救命の意識を常に持ち続けたいと思います。 応急手当の流れを具体的に教えていただいたので、

いざというときも、何も知識がない時よりは、少しは落ち着いて行動できるのでは、と思いました。